

各 位

上場会社名 Mipox株式会社
 代表者 代表取締役社長 渡邊 淳
 (コード番号 5381)
 問合せ先責任者 取締役執行役員 経営管理本部長 折登 進
 (TEL 042-548-3730)

平成26年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績値との差異
 および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成25年5月13日に公表いたしました平成26年3月期第2四半期累計期間の業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、平成26年3月期の通期業績予想につきましても修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 平成26年3月期第2四半期累計期間 業績予想と実績値との差異

(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,819	124	117	76	7.54
今回実績値(B)	1,746	117	131	75	7.65
増減額(B-A)	△73	△7	14	△1	
増減率(%)	△4.0	△5.6	12.0	△1.3	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	1,786	211	182	173	17.05

(2) 個別

	売 上 高	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,323	22	10	1.01
今回実績値(B)	1,205	24	3	0.34
増減額(B-A)	△118	2	△7	
増減率(%)	△8.9	9.1	△70.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	1,359	104	27	2.71

<業績予想と実績値との差異の理由>

当社グループでは、前期に引き続き経営基本方針である「業界をリードする製品事業の拡充」「受託事業強化」「早い変化に対応できる経営基盤の整備」のもと、当社グループの強みであり基盤である研磨・塗布技術に更なる磨きをかけ、顧客ニーズに合った製品開発、サービスの提供を目指す各種取り組みを進めています。

この経営基本方針のもと、「業界をリードする製品事業の拡充」では、ハードディスク関連市場向けと光ファイバー関連市場向けは、当初計画通り推移しました。半導体関連市場向けは、上期に売上を見込んでおりました研磨装置売上が当期下期以降に延期となり、当初上期売上計画の主な未達要因となりました。

「受託事業強化」では、受託案件の継続受注に加え、新規案件引き合いの増加等により堅調に推移しました。

この結果、連結第2四半期累計の売上高および、営業利益、四半期純利益は当初予想を下回ることとなりました。

一方、経常利益は、米ドルに対する円安の進行により為替差益が発生した結果、当初予想を上回ることとなりました。

なお、個別第2四半期累計業績予想と実績値との差異については、連結の差異理由と同様であります。

2. 平成26年3月期通期 業績予想の修正

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,750	292	276	196	19.33
今回発表予想(B)	3,677	284	289	183	18.66
増減額(B-A)	△73	△8	13	△13	
増減率(%)	△1.9	△2.7	4.7	△6.6	
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	3,409	275	300	154	15.20

(2) 個別

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,685	116	95	9.41
今回発表予想(B)	2,567	273	245	24.95
増減額(B-A)	△118	157	150	
増減率(%)	△4.4	135.3	157.9	
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	2,567	206	6	0.59

<業績予想の修正の理由>

下半期の業績予想は、連結・個別とも期初予想のとおり推移する見込みであることから、当初予想を据え置いております。

しかしながら、下半期に予想される下記項目について精査した結果、連結・個別の通期業績予想を修正いたします。

下半期に予想される項目

営業外収益項目： 関係会社受取配当金 1億55百万円 (個別のみ)

特別利益項目： 旧本社・昭島工場の譲渡に伴う固定資産売却益 90百万円 (連結・個別とも)

関係会社減資為替差益 13百万円 (個別のみ)

特別損失項目： 社員寮の撤去に伴う固定資産除却損 1億3百万円 (連結・個別とも)

(注) 上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上